

新型コロナウイルス感染防止のための注意事項

■試験前日まで

- ・発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診すること。
- ・新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。
- ・試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく別日程の受験を検討すること。
- ・試験場への入場者数や集団の形成を極力抑制する観点から、受験以外の用務がある者の入場を最小限にするため、試験会場には控室は設置していません。
- ・昼食時の受験生同士の会話、交流、接触を最大限に抑制する観点から、試験当日、試験場内の食堂は開放しません。受験生は昼食を持参し、自席にて食事をとること。

■試験当日

- ・発熱・咳等の症状のある受験生で、試験当日の検温で37.5度以上の発熱がある場合は受験を取りやめ、別日程の受験を検討すること。
- ・試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着など温かい服装を持参すること。
- ・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では、昼食時を除き、マスクを着用すること。また、休憩時間や昼食時等の他者との接触、会話は極力控えること。
- ・試験室への入退出時には、試験室入口に設置しているアルコール消毒薬で手指の消毒を行うこと。